

中田

浅水コミュニティの料理教室



▲回を重ね、慣れた手つきで料理する参加者たち

男でもおいしく作れます

浅水コミュニティ運営協議会(大内直人会長)では1月7日、「男の料理教室」を浅水ふれあいセンターで開催しました。10回目となる今回は、8人が参加。みやぎ食育コーディネーターの千葉昌代先生を講師に招き、調理方法や減塩について学びました。料理のメニューは、ひじきの春巻き、セリとカキのおろし煮など五つ。メニューごとに担当を分けて1時間ほどで作り、みんなで批評しながら、楽しく食事をしました。参加者は「参加するたびに減塩食に慣れてきます」と話していました。

迫

市民会議支部があいさつ運動



▲登校する児童に笑顔であいさつする迫支部の皆さん

地域で守る子どもの安全

1月8日、青少年のための登米市民会議迫支部(小林富雄支部長)が、迫地区内にある五つの小中学校の校門前であいさつ運動をしました。この運動は、明るく健やかな子どもたちの育成やより良い地域づくりのため、地区内の小中学校と連携して実施しているものです。今回は3学期の始業式に合わせて実施。登校する子どもたちに声を掛けると「おはようございます」と、元気で大きな声が響き渡りました。参加した役員は「町のみんなで子どもたちを守り、健全に成長していくための環境をつくりたい」と話していました。

校舎の案内とプレゼント

平成27年度に入学を予定している豊里幼稚園、保育園の5歳児と豊里小・中学校1年生の「なかよし交流会」が1月16日、同小・中学校で開催されました。初めて来た学校の雰囲気や緊張している様子の園児たち。そんな園児たちを1歳上の先輩たちは笑顔で迎えました。交流会では、校舎の案内を兼ねたスタンプラリーを実施。1年生が園児をリードし、目的地のスタンプを集めました。交流会の最後には、1年生から園児へ紙粘土で作ったお菓子をプレゼント。「元気いっぱい小学生に来てください」と、言葉を添えて手渡しました。

5歳児と小学1年児童が交流

豊里



▲スタンプラリーの目的地では、1年生が園児にその部屋の説明をしました

文化財をみんなで守ろう

登米町文化財防火デー防災訓練が1月25日、教育資料館を会場に開催。消防団や婦人防火クラブ、各自主防災組織などから約230人が参加しました。訓練は、異常乾燥注意報が発令され、同館中央部の校長室から出火したとの想定です。参加者は、来館者の非難誘導や重要物品の搬出、バケツリレーによる初期消火訓練などを実施。バケツリレーでの消火訓練では、みんなが協力し素早く消火することができました。寒空の下、参加者たちは、貴重な文化財を守るために真剣に取り組んでいました。

教育資料館で防災訓練を実施

登米



▲消火器の使い方を教わる参加者。文化財を守るために真剣に取り組みました

米山

中津山公民館で新婚お祝い会



▲新婚さんが互いの回答を合わせるゲームも行われました

仲間入りした夫婦と懇親

米山町域内の恒例行事、新しく地域の仲間入りをした若い夫婦を祝う「新婚さんお祝い会」が2月1日、中津山公民館で開催されました。今年は5組の新婚さんが参加。中にはかわいい赤ちゃんを連れてきた新婚さんもありました。お祝い会では、H@FM(ハット・エフエム)パーソナリティ飯塚博之さんのミニライブや、趣向を凝らしたゲームを実施。みんなで大いに盛り上がり、親睦を深めました。新婚さんで参加した鶴沼修さん(八軒小路)は、「先輩たちのアドバイスを参考に、温かい家庭を築いていきたいです」と話していました。

東和

錦織公民館で「新春のつどい」



▲倅太郎さん(左)は兄大樹さんを相手に気迫ある演武を披露

国、県の表彰者たちを祝う

1月24日、錦織地域振興会と錦織公民館主催の「錦織新春のつどい」が同公民館で開催され、70人が出席しました。つどいでは、平成26年中に国や県などで表彰された錦織地域の人たちを紹介。今回は、表彰された24人の中から、全国大会入賞者や叙勲受章者など7人が招待されました。第52回全国防具付き空手道選手権大会「組手・5年生の部」で優勝した錦織小の及川倅太郎さん(錦織4区)は、東和中1年の兄、大樹さんと模範演技を披露。気迫あふれる演技に、会場からは「すごい。迫力が違う」などの声が上がりました。